

第12回

彼岸花映画祭

IN津

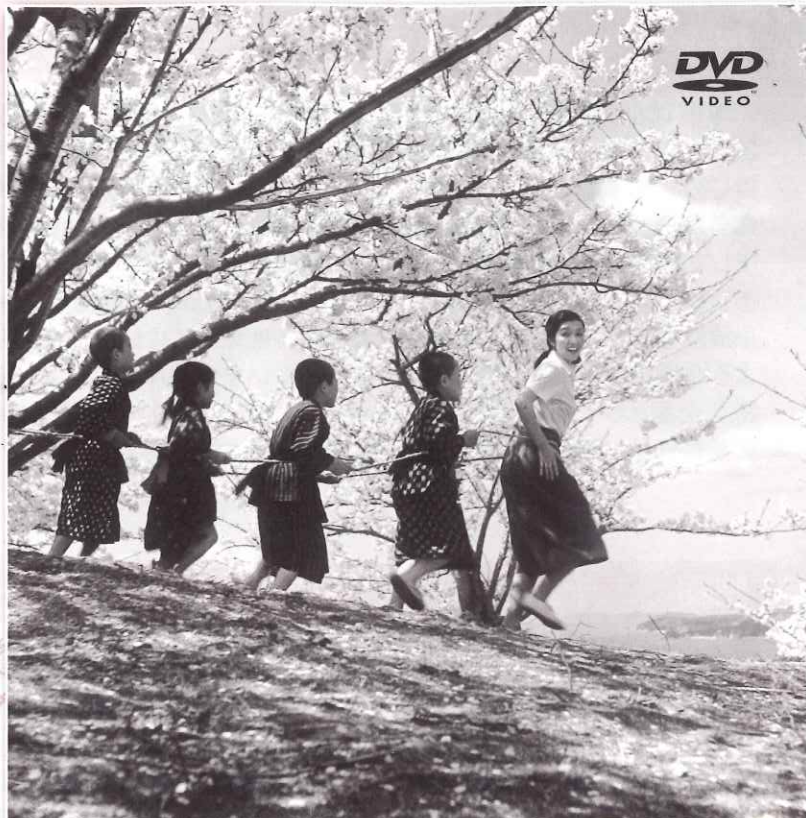
入場無料

チケット不要

会場収容人数：1,650人

瀬戸内の小豆島を舞台に女性教師と
12人の子どもたちとの交流を描いた
木下恵介監督の代表作。
昭和の名女優 高峰秀子主演。

1954年「キネマ旬報ベスト・テン」
第1位



あの感動が、あの涙が、より鮮やかによみがえる！

木下恵介監督作品

二十四の瞳

デジタルリマスター 2007

©19542007 松竹株式会社

2026年9月26日(土) 開場：12時
開演：12時30分

場 所

三重大学 三翠ホール

【〒514-8507 津市栗真町屋町1577】

近鉄名古屋線「江戸橋駅」徒歩20分 三交バス停「三重大学前」徒歩10分
●帰路の渋滞が予想されますので、可能な限り公共交通機関の利用にご協力ください。

第1部

12:40 ~

「映像を彩る作曲家たち」/ J.S.バッハ、ベートーヴェン、ブラームス + α

演奏とお話：兼重直文(ピアノ)、脇淵陽子(ピアノ)、森本千賀子(ソプラノ)

プログラム

- ・J.S.バッハ 主よ、人の望みの喜びよ BWV 147
- ・ベートーヴェン 交響曲第6番「田園」Op.68より
- ・ブラームス ハンガリー舞曲集より
- ・映画「二十四の瞳」より懐かしい唱歌より ほか

第2部

14:00 ~

映画解説(彼岸花映画祭実行委員)

第3部

14:10 ~ 16:50

映画『二十四の瞳』上映 (1954年 松竹株式会社 156分)

監督：木下恵介、原作：壺井栄、脚色：木下恵介、音楽：木下忠司、出演：高峰秀子、月丘夢路、田村高廣、笠智衆、浦辺粂子、清川虹子、浪花千栄子

兼重 直文

東京藝術大学卒。1995年「津市文化奨励賞」、2021年「三重県文化功労賞」、2023年「東海テレビ文化賞」受賞。三重大学名誉教授。



脇淵 陽子

愛知県立芸術大学を経て同大学院研究科修士課程修了。山口学芸大学、山口芸術短期大学非常勤講師。山口オペラアカデミー所属。



森本 千賀子

三重大学教育学部卒業。愛知県立芸術大学大学院修了。名古屋芸術大学非常勤講師、三重新音楽家協会会員、愛芸MIE会員、合唱団プリマヴェーラ指揮者。



問い合わせ：彼岸花映画祭実行委員会事務局 Tel.090-3389-1454 E-mail: higanbana1958@gmail.com

主 催：彼岸花映画祭実行委員会 共 催：国立大学法人三重大学、津市

後 援：三重県、三重県教育委員会、松阪市、伊勢市、津市教育委員会、亀山市教育委員会、鈴鹿市教育委員会、志摩市教育委員会、中日新聞社、朝日新聞社
毎日新聞津支局、産経新聞社、読売新聞社、日本経済新聞社津支局、共同通信社津支局、時事通信社津支局、三重タイムズ社、三重ふるさと新聞、
夕刊三重新聞社、三重テレビ放送、三重エフエム放送、株式会社ZTV、津文化協会

特別協賛：島田昌機・純子「彼岸花映画祭」基金 協力：松竹(株)、(株)キヒラ工房、高田短期大学

助 成：公益財団法人岡三加藤文化振興財団

彼岸花映画祭と小津安二郎監督顕彰記念碑

津市は小津監督の祖母と母親の出生地であり、監督も津観音近くの祖母の家に少年時代からたびたび訪れました。2015年3月、津観音境内に映画監督・小津安二郎の記念碑が建立されました。建立にあたって、今は亡き大林宣彦をはじめ、山本富士子、司葉子、山田洋次など著名映画人（敬称略）を含め、県内外、海外から合計1,040名余の協賛が寄せられ、その名前は句碑裏面に刻まれています。そして記念碑建立を契機に、同年、彼岸花映画祭実行委員会が発足、以来毎年、津市及び三重大学の共催を得て、「彼岸花映画祭 in 津」を開催しています。活動を通して、小津監督とその作品を顕彰するとともに、地域の人に映画を楽しんでいただき、映画による地域の文化振興に寄与したいと思っています。今年度は本上映会（9月）に加え、特別企画として11月3日にアストホール（アスト津）で映画上映会を実施、小津安二郎監督作品と西部劇の名作を解説付きで上映する予定です。



記念碑と彼岸花（津観音境内）

映画『二十四の瞳』紹介

小津監督と同時代に日本映画をけん引した木下恵介監督の代表作『二十四の瞳』は瀬戸内の小豆島を舞台に、女性教師と12人の子どもたちの戦前、戦中、戦後を描いたヒューマンドラマ。日本が戦争に突き進む時代の奔流に飲み込まれてゆく女性教師と教え子たちの苦難を通して戦争の無残さを描いています。「七つの子」をはじめ数多くの童謡・唱歌が効果的に使われ、風光明媚な海の景観を背景に郷愁を誘います。上映された1954年の「キネマ旬報ベスト・テン」では黒澤明監督作『七人の侍』を抑え1位に輝き、翌年のゴールデングローブ賞外国語映画賞も受賞しました。



写真提供：二十四の瞳映画村（小豆島）

1954年 松竹株式会社、156分

監督：木下恵介、**原作：**壺井栄、**脚色：**木下恵介、**撮影：**楠田浩之、**音楽：**木下忠司

出演：高峰秀子、月丘夢路、田村高廣、笠智衆、小林トシ子、浦辺粂子、清川虹子、浪花千栄子 他

